

第 2 回 重春地区・野村地区・芳田地区  
新小学校開校準備委員会 会議録

審議会等の名称	第 2 回 重春地区・野村地区・芳田地区 新 小学校開校準備委員会
開催日時	令和 8 年 2 月 27 日（金） 午後 7 時 30 分～午後 9 時
開催場所	
出席委員数	17 人
欠席委員数	3 人
出席職員数 （事務局）	6 人（教育長、教育管理部長、教育総務課 長、教育総務課職員 2 人、教育創造部長、）
公開・非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍聴人の数	6 人
議題又は協議事項	1 開会 2 議題 (1) 統合方法について (2) 今後のスケジュール等について 3 その他 4 閉会
会議の記録（概要）	

<p>発言者</p> <p>委員長 教育長 委員長 事務局</p> <p>委員長</p> <p>委員</p>	<p>1 開会</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 統合方法について 資料説明</p> <p>■意見交換</p> <p>新設統合か校区再編・吸収統合という統合方法について、前回の会議以降で各委員がお考えになられたことや、御所属の団体などで話し合われたことなどについて意見交換を進めたいと思います。まず、委員から地域の中で話をされたことなどを報告されたいということで、資料の提出がありましたので、委員お願いします。</p> <p>今回御報告させていただくのは、1月17日（土）に開催した芳田地区小学校統合意見交換会の内容です。芳田地区の開校準備委員会委員が主催となり、芳田地区のふれあい館で【小学校を新設統合とするか、校区再編とするか】の意見交換会を開きました。参加者は28名で、意見交換会をお知らせするチラシをすぐーるや園のシステム、広報の同時配布などで周知できたおかげで、幅広い年代の方に御参加いただきました。</p> <p>小学校統合に関わる該当児童の参加保護者は7名となっており、現在、芳田小学校に在籍、又は小学校入学予定で小学校統合に関わる児童の世帯は、おそらく20世帯程度とされますので、そのうちの約3分の1の方に参加していただき、当事者が参加できた信憑性のある会になったと考えられます。</p> <p>会に参加できなかった方の御意見も集められるよう、Googleフォームにて御意見をお寄せいただけるようにしました。御意見いただいた4名は、全員が小学校統合に関わる児童をお持ちの保護者の方で、意見交換会とGoogleフォームの御意見を合わせて、合計32件の意見が出されました。</p> <p>【新設統合か校区再編かどちらが良いですか】という質問をさせていただいたところ、新設統合が良いという方が21名、どちらとも言えないという方が11名という結果になりました。「どちらとも言えない」と回</p>
--	---

答された方は、「どちらでも良い」ということではなく、提示されている資料の内容では「まだ判断できない」という方がほとんどでした。児童と保護者自身の生活にどう関わってくるのか、イメージができていなかったのかなと思われまます。その他の方は新設統合が良いということで、その理由ですが、ほぼ全員が「児童の精神的な不安を危惧している」ことでした。

校区再編の場合の「子どもや保護者への影響」として、「芳田小の児童や保護者への影響が相対的に大きくなる」と書かれていたのに具体的な説明がなかったことで、「一部の子どもに負担が生じることがあらかじめ分かっているのに、少数の子どもに負担を強いて教育を前に進めることを良しとするのか」という意見が出ました。他にも、「規模の大きい学校との統合で児童の精神的な負担が気になる」「子どもにとって何が大事かという視点で検討していくべき」という意見が見られ、「新設統合か校区再編かを考えるとき、児童のことを中心に考えることが最善だろう。そしてその場合、新設統合が適切である。」ということが、芳田地区小学校統合意見交換会に参加された方の結論となりました。具体的に、なぜ新設統合がいか、意見交換会で上がった意見ですが、「多様性を大事にする時代に少数意見に向き合うのは重要であって、その姿勢を児童に見せることができること」「新設統合で新しい学校としてスタートすれば、人間関係などの問題が起きにくい環境を整えられること」「今の時代に応じた学校を協議でき、児童にとってより良い環境を整えられること」が挙げられました。意見交換会における新設統合か校区再編かの記録報告は、以上となります。

意見交換会の中で、教育委員会への疑問と要望が上がりまして、個人的にも気になっているところなのですが、「開校準備委員会に委ねるのではなく、教育委員会は子どもの教育に責任があるので、もっと主体となって意見などを提示してほしい」という意見が上がりました。私も前回の委員会で「第2回委員会で、新設統合か校区再編かを決める」と言われた記憶があるのですが、この開校準備委員会では決められなく、最終決定は教育委員会でされるということですよ。

また、自分がどういった意見を持って参加すべきか、個人としての意見なのか、子ども園保護者代表として出席すべきなのか、立場が少し不明確だと感じましたので、そちらも御説明いただいたらありがたかったと思います。

新設統合か校区再編かは、一委員の意見だけではなく、この委員会全体で決めていくものだと思っていたので、アンケートも取られるということだったんですが、自分の意見をまとめるためにも意見交換会を開いて、なるべくいろいろな方の意見を聞きました。

以上で、芳田地区小学校統合意見交換会の報告を終わります。

委員長

続いて、他の委員からも御意見をいただきたいのですが、統合方法に関する今日時点での意見集約について、私から提案があります。

統合方法については、それぞれの委員がお考えをお持ちであるとは思いますが、皆さんの前で意見を述べるのは抵抗感をお持ちの方もおられるかと思っています。また、お一人ずつ順番に御意見を述べていただくと非常に時間もかかってしまうかもしれません。そういったことを踏まえて、まずは、それぞれテーブルの中で、委員の皆さんで意見交換をしていただき、その結果を事務局が集約して全員で共有したいと思います。意見交換の内容や進め方は各テーブルの中で事務局から説明してもらいます

特に御意見いただきたい内容は、現時点でどちらの統合方法が望ましいと考えるか、また、その理由等です。お考えがまとまっていないという方は、その判断をするのに必要な情報や今後協議を進めるに当たって大切な視点はどんなことかを御意見ください。30分くらい時間を取りたいと思います。各テーブルの中で意見交換をしていただき、事務局は内容を記録してください。

—————意見交換—————

委員長

それでは、時間になりましたので、意見交換はここ

事務局  
A班発表

までにしたいと思います。意見交換の内容を事務局から発表してください。

私たちの班では、やはり、新設統合と校区再編・吸収統合という意見に分かれたという感じではありました。ただ、それぞれの立場の思いを馳せて考えていこうということで最初に確認しました。一番は「子どもが大人のエゴではなく、スムーズに馴染んでいけるように周囲が取り組まないといけない」という前提のもとで意見を発表されたような形です。

まず、新設統合ですが、実際に子どもに意見を聞いたら、「重春小学校の方が圧倒的に人数が多いから、そこに入っていくのが不安」ということでした。「片方だけが不安や負担を押し付けられるのではなく、不安感や負担感も平等に感じられ、新しい歴史を一緒に作っていくことに価値がある。」「開校式を両校の子どもと一緒に取り組んでいくこと自体が新しい歴史の始まりであって、子どもたちのためにそういった手間をかけるべきだ。」という御意見でした。

校区再編・吸収統合に関しては、現実的な話として、「新設統合の場合、膨大な項目を全部新たに決めたり、看板を掛け替えたりという費用が大量に発生するだろう。」また、「新設統合の場合に、閉校式・開校式という労力が発生することを考えるならば、その努力・労力やお金は芳田の子どもたちのために使ってあげてほしい。例えば、スクールバスによる通学支援であったり、学力向上のサポートであったり、そういったところを芳田の子どもたちのために使ってあげてほしい」という御意見がありました。

それから、大切にしたい視点としては、「誰もが笑顔で登校できるということ、お互いの立場になって考えていくことが大事だということ。例えばどんな統合の形であれ、子どもたちは喧嘩もするでしょうが、それを周りの大人が統合の方法に結びつけてしまうような安易なことはやめた方がいいのではないか」という御意見がありました。以上となります。

事務局  
B班発表

新設統合の意見が、「子どもたちがそれぞれ同じスタートラインに立てること」が大事で、もちろん子ども

もが一番という考え方のもと、大人がバックアップしていかなければならないということで、新設統合という声がありました。また、重春小学校が重春地区にあるということで、統合後は3つの地区の学校になります。今から30年後に振り返って「この学校名はどうなんだ」と住民の方から言われたいよう、変革期でないと校名を変える機会がないのではないかという意見がありました。

校区再編・吸収統合の方ですが、「今の重春小学校という学校に愛着がある」という意見や、「校区再編・吸収統合を取るとしても、芳田小学校から来ていただく少数の子どもたちへの配慮・対応はきっちり考えていかなければならない」という意見もありました。また、「重春小学校の敷地内で工事をしていくことになると、重春小学校の先生方や子どもたちにも一定の負担がかかっている状況がある。様々な負担がある中で統合を迎えるにあたって、できるだけ子どもたちと教職員の方の負担を少なくするという意味で、校区再編を選んではどうか」という御意見もありました。

今後の協議について意見が出たのは、「アンケートが10%程度の回収率だったことを念頭において今後も議論しなければならない」ということ、また、「現場を預かっている先生方の意見をもっと多く聞けるといい」という意見も出ていました。以上です。

事務局  
C班発表

新設統合の方ですが、子どもの視点から考えれば、「せっかく新しくなるのであれば、対等でよいのではないか」という御意見であったり、「知らないことだらけの状況に飛び込む不安を一方だけが抱えるよりも新設統合の方がいい」という意見、さらには「新しい学校名・校歌ができ、自分たちで作りに上げていくことができるから新設がいい」という意見、中学校のことを考えたとき「中学校の名前は野村中学校や重春中学校ではなく、西脇南中学校という全く違う学校名だったから、子どもたちもすぐに打ち解けられたのではないか」という御意見もありました。「校舎も、建て替えられるのであれば、新しい名前がいい」であったり、「加東市などの先例のように新しい学校名にすることで西脇市のイメージアップにもつながるのではないか」

という御意見もありました。

反対に校区再編・吸収統合の方は、「子どもたちはすぐに友達になるから、特に吸収統合でも問題はないのではないか」という御意見や、「教員のやるが増えて、逆に子どもに負担がかかるのではないか」という御意見もありましたが、「新しくなることも魅力的かもしれないね」という御意見もいただいています。「校区再編・吸収統合になっても、教員が芳田の子どもたちのことをしっかり見てくれると思うので、問題はないのではないか」というものであったり、「新しいことをたくさん決めなければならないことで、逆に大変になることもあるので、校区再編・吸収統合の方が良いのではないか」という御意見もありました。

今後の協議については、話す時間が十分ありませんでしたが、おっしゃっていたのは「アンケートの回収率が低すぎるので、これを地域全体の声としてまとめるのは難しいのではないか」という御意見がありました。以上です。

委員長

どうもありがとうございます。各班から御意見をいただきましたが、特にここは聞いておきたいというようなことがありましたら、御質問をいただければと思います。

なければ次に進みますが、これからもまだ話し合いは続きますので、また聞いていただければと思います。

事務局

#### (2) 今後のスケジュール等について

当初お示した予定では、早くても5月頃になるのではないかと想定しています。委員を継続いただける方は、御案内と一緒にお配りした委員継続の確認用紙を事務局に御提出いただければと思いますが、役員改選を反映する場合は、早くても5月頃になろうかと思います。以上です。

委員長

それでは、役員の改選等もあると思いますが、委員長の意見として、可能な範囲で、現メンバーでもう少し議論を進めていけたら良いのではないかと考えています。事務局の説明では、委員が交代される場合は早くても次回は5月頃ということになっています。交代

委員	<p>する委員の状況によって時間がかかなり空くようであれば、場合によってはもう一度現メンバーで集まっていたかどうかかもしれませんが、その場合は御了承をお願いしたいと思います。それでは、何か最後に質問がありましたら、お願いします。</p>
事務局	<p>3回目の会議は、3月末にあるということで、基本的には2か月に1回程度で伺っていたんですが、違いますでしょうか。</p>
委員長	<p>委員長がおっしゃったように、委員の皆さんが可能であれば、日程はまた調整させていただきますが、今の委員の皆さんでもう一度、3月末になるか4月の頭になるか分かりませんが、その辺りで設定させていただき、改選までに議論いただいた内容を反映してお願いできればと思いますが、いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>本日出た意見やアンケートの結果も含めて、事務局と考え、皆さんと御相談したいということであれば、3月の終わりや4月にまた現メンバーで集まっていたかどうかということはどうですか。</p>
委員長	<p>そうしましたら、4月の可能性も含めて、また委員長・副委員長と御相談させていただき、事務局から御案内させていただこうと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>では、事務局の提案のとおりとしたいと思います。</p>
委員長	<p>3 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 他地区の統合推進計画の方向性について</li> <li>・ 重春小学校の改築に係るプロポーザル実施予定について</li> <li>・ 委員のメールアドレスの登録について</li> </ul> <p>4 閉会</p>
問合せ先	<p>西脇市教育委員会 教育管理部 教育総務課</p>